この説明文書は使用前に必ずお読みください。また、 必要な時に読めるよう大切に保管してください。

みずむし・たむし用薬

第2類医薬品

みずむし・たむしは、白癬菌というカビが皮膚の角質層に侵入して起こるもので、 角質が増殖して皮膚が硬く、カサカサになるタイプや、かゆみ・痛みを伴うものも あります。ピポンエース液8は、患部に長く留まる殺真菌成分のブテナフィン塩酸塩 に加え、かゆみ止め成分や抗炎症成分など、8種類の有効成分を配合したみずむし・ たむし用薬です。現代人の生活パターンに合う1日1回の使用で、かゆみや痛みを 伴うみずむし・たむしの不快な症状を改善します。

使用上の注意

◯◯ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

- 1. 次の人は使用しないこと
 - 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- 2. 次の部位には使用しないこと
 - (1)目や目の周囲、粘膜(例えば、口腔、鼻腔、膣等)、陰のう、外陰部等。
 - (2)湿疹。
 - (3)湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部。



相談すること

- 1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1)医師の治療を受けている人。
 - (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3)乳幼児。
 - (4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (5)患部が顔面又は広範囲の人。
 - (6)患部が化膿している人。
 - (7)「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人。 (陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い。)
- 2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用 を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症	
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激 ただれ、水疱、亀裂、乾燥感、ヒリヒリ原	

3. 2週間位使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を 持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【効能・効果】

水虫、いんきんたむし、ぜにたむし

【用法・用量】

1日1回、適量を患部に塗布してください。

(用法・用量に関連する注意)

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (3)目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又 はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (4)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (5)外用にのみ使用してください。

〈容器の使用法〉

●使用前に、容器の先端を上に向けて、手の 指で中栓の先を2~3回空押しして中の空 気を抜いてください。

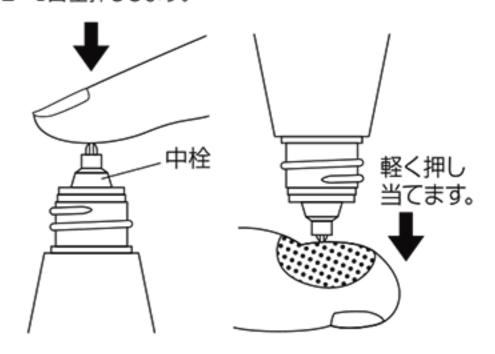
(暑い時期、高温の場所に置かれた場合や薬液が少なくなった場合などに、容器内の圧力が高まり薬液が多く出ることがありますので、これを防ぐためです。)

●使用するときは容器を下向き又は斜めにして、先端を患部に軽く押し当てて塗布してください。容器の先端を患部から離すと液が出なくなります。(強く押し当てたり、容器胴部を強く握ると薬液が多く出ます。)

[使用前]

[使用中]

2~3回空押しします。



【成分・分量】100mL中

成分名	分 量	作用
ブテナフィン塩酸塩	1.0g	皮膚の角質に浸透し、白癬菌が生きてい くために必要な細胞膜に働きかけて殺菌 作用を発揮します。
イソプロピルメチルフェノール	0.3 g	皮膚表面を殺菌し、二次感染を予防します。
クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.5 g	かゆみを和らげます。
クロタミトン	5.0 g	患部のかゆみを一時的に鎮めます。
リドカイン	2.0 g	局所麻酔作用で、かゆみを一時的に抑え ます。
グリチルレチン酸	0.5 g	炎症を抑えます。
dl-カンフル	1.0g	清涼感を与え、かゆみや炎症を鎮めます。
<i>1</i> -メントール	1.0 g	

添加物:エタノール、アジピン酸ジイソプロピル、マクロゴール、プロピレングリコール、クエン酸

(成分に関連する注意)

アルコールを含んでいますので、塗布時にしみることがあります。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。 (誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)使用期限をすぎた製品は使用しないでください。 つうかっ なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早く使用してください。 (品質保持のため)
- (5)火気に近づけないでください。また、使用済みの容器は火中に投じないでください。
- (6)本剤のついた手で、目や粘膜に触れないでください。 (7)合成樹脂(スチロール等)を軟化したり、塗料を溶かしたりすることがありますの
- (7)合成樹脂(スチロール等)を軟化したり、塗料を溶かしたりすることがありますの で、床や家具等につかないようにしてください。

製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

小林薬品工業株式会社 お客様相談室 電 話:058-278-3933 受付時間:10時~16時(土、日、祝日を除く) 副作用被害救済制度のお問い合わせ先 (独) 医薬品医療機器総合機構 http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html 電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

